



提出 令和7年11月26日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順番

2

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 3 番 議員氏名 宮本 翔太

質問事項 (件名)	公立保育園における習い事の導入	答弁者
要旨（具体的に） 共働き家庭の増加により、子どもを習い事に通わせるための時間確保が難しいという声が多い。幼児期の多様な学びの保障は、子どもの可能性を広げるうえで重要である。国では認可保育所における付加的サービスの実施の要件等の整理・明確化について、さらなる検討を行い、結論を得た上で、所要の措置を講ずるとしている。こうした状況を踏まえ、本村における習い事導入の可能性と課題認識について見解を伺う。 1）現在の保育の質をどう評価しているか。保育士の業務負担の現状と、保護者ニーズを保育に生かす考えはあるか。 2）幼稚園や私立保育園と比較し、公立保育園児の学びや体験が限定的になっていないか。 3）外部講師の活用など保育士の負担を増やさない形での習い事実施の可能性、課題、今後の方針について見解を伺う。		

質問事項 (件名)	学童保育における災害対応体制	答弁者
要旨（具体的に） 本村の全ての学童クラブにおいて、災害対応体制が保育所や学校と同等レベルに整備されているか確認する。 1）本村の学童クラブにおける原子力災害及び津波発生時等の避難マニュアルの整備状況について伺う。 2）学童クラブの危機管理マニュアルを確認し、災害時の対応を把握しているか。 3）長期休暇中や夜間延長時など、学校との連携が困難な時間帯における災害対応方針は策定されているか。		

乙 表

氏 名	宮本 翔太	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	公金管理の内部統制	答弁者
要旨（具体的に） 職員による親睦団体の資金を私的に流用した事案を受け、「村の税金は大丈夫なのか」という不安の声が上がっている。本件は公金ではないが、会計担当が資金を私的に流用した手口は、近年他自治体で起きている公金横領と同様である。また、約２年間にわたり５０人以上の職員と村民が関与する金銭トラブルに対し、組織として対応がなされなかった事実は、重大なリスクを示している。現状の内部統制体制を確認し、改善を求める。 １）本村の公金管理について「不正は存在しない」と確信を持って断言できるか。断言できる場合、その根拠となる内部統制の仕組みを伺う。 ２）職員の金銭トラブルを相談できる窓口や匿名通報の仕組みはあるか。また、管理職による日常的な状況把握は、どのように行われているか。 ３）令和６年度監査意見書では、会計伝票の不適切処理が１０７件指摘されており、監査委員は「村の信用や財政管理に重大な影響を及ぼすおそれがある」と報告しているが、現場での職務分離は徹底されているか。また、定期的な業務評価が行われ、改善されているか。		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		